

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終る2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追加版Ver.2(BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bei&bpi(v.2.11)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)グランドメゾン池田満寿美町	階数	地上6F
建設地	大阪府池田市満寿美町656-1番地	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	133 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	工場, 集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年12月 予定	評価の実施日	2014年11月12日
敷地面積	1,751 m ²	作成者	(株) 藏建築設計事務所 今井啓二良
建築面積	1,049 m ²	確認日	2014年11月12日
延床面積	4,516 m ²	確認者	(株) 藏建築設計事務所 今井啓二良



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 74%

③上記+②以外の 74%

④上記+ 74%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 4.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.3

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項	
総合	外壁断熱に配慮し、敷地緑化に努めました。
その他	
Q1 室内環境	外皮性能を「省エネルギー対策等級」における等級4相当とし、熱的環境に配慮している。内装建材にF☆☆☆☆規格品を採用し室内空気環境に配慮している。
Q2 サービス性能	躯体は品確法における劣化対策等級3相当し、設備配管に耐用年数の長いものを採用するなど、建物の長寿命化に配慮している。
Q3 室外環境(敷地内)	敷地内に緑地および中高木を設けることにより、敷地内良好な緑地環境を創出していることや暑熱環境の緩和に配慮している。
LR1 エネルギー	建物の断熱性能を「省エネルギー対策等級」における等級4相当とし、熱的負荷抑制に配慮している。潜熱回収型給湯器、LED照明を採用し、無駄のないエネルギー使用を実現している。
LR2 資源・マテリアル	ノンフロン断熱材を採用し、環境に配慮している。
LR3 敷地外環境	LCCO ₂ の排出を参照値より削減している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)グランドメゾン池田満寿美町Ⅱ 新築工事		
	建設地	大阪府池田市満寿美町656-1番地		
	用途/区分	集合住宅 工場		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			A
	CO2削減			4
	省エネ対策			4
	みどり・ヒート アイランド対策			3
	エネルギー消費量の報告			対象外

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目		評価内容	スコア	評価
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.0	4
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 住戸・宿泊	5.0
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		5.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価		3.5
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価		3.9
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価		—
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価		3.0
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	—
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目		評価内容	スコア	評価
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	4.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
その他				
先進的技術の導入		技術の名称	考慮事項	
特に配慮した事項				